

別紙2_CMS機能要件

留意点

- (1) ○…標準サービス（メニュー化されているオプション含む）の中で対応可能、○…代替手段により各項目の要件が達成できる、△…大田区独自の体制・カスタマイズが必要となり別途費用が発生する、×…対応不可（一部でも対応不可項目が存在する場合は×に該当）
 (2) ○にいては、選定後、要件を満たしていないことが判明した場合、選定のやり直しが発生するため、認識錯誤がないよう必要に応じて補足説明をつけること
 (3) ○、△について、補足説明や代替案、各種資料等から要件を満たさない区が判断した場合は、×に変更することがある
 (4) 優先度の記述は、「高」を最も高く、「中」を次に、その次「低」を高へ設定します。
 (5) 備考欄については、以下に従い説明を記載すること
 ○… 選定後の認識錯誤を防ぐため、必要に応じて補足説明を記載すること
 ○… ○を選択した場合は、必ず具体的な代替手段を記載すること
 △… △を選択した場合は、必ず大田区独自の体制及びカスタマイズ内容と費用を具体的に記載すること
 ×… 各項目の要件を全て満たさない場合は「全て満たせない」と記載、一部の要件のみ満たさない場合は「一部満たせない」と記載し、具体的に満たせない項目を具体的に記載すること

No	機能分類（大）	機能分類（中）	機能要件	優先度
1	基本機能	管理画面	CMSは、定期的にリビジョンアップ等により機能強化を行えるものであること。	高
2	基本機能	管理画面	生成されるページは、「HTML Living Standard」の規格に準拠し、ウェブ標準に配慮した文書構造を持つこと。	高
3	基本機能	管理画面	多言語（UTF-8）およびSSL/TLS通信に対応していること。	高
4	基本機能	管理画面	コンテンツのレイアウト、デザイン等に関しては、tableレイアウトを使用せず、データとデザインが分割した適切なCSSを適用できること。	高
5	基本機能	公開画面	閲覧者の利用端末（パソコン・携帯電話・スマートフォン・タブレット等）の各種ブラウザで正常に画面表示できること。動作保証のOSとブラウザは以下の最低限とする。 Windows : Edge, Chrome macOS : Safari, Chrome iOS : Safari, Chrome Android : Chrome 上記以外のブラウザや古いバージョンであっても、可能な限り閲覧に支障が無いようになること。なお、閲覧に支障がある場合は、対象ブラウザ、バージョン、現象、原因などを明示すること。	高
6	基本機能	公開画面	各種ブラウザについて、最新バージョンが公開された場合は、速やかに動作確認を実施し、結果を区へ報告すること。なお、上記ブラウザ以外のブラウザについて、区が確認を依頼した場合も同様とする。	中
7	基本機能	公開画面	パソコン、スマートフォン、タブレット型端末等機器の種類やサイズに応じて表示内容が最適な状態となること。レスポンシブ対応を考慮した設計にも配慮すること。	高
8	基本機能	公開画面	ページ内のコンテンツ部分を、A4縦サイズで内容が損なわれることなく印刷できること。	中
9	基本機能	公開画面	公開画面は、動的な機能を用いらなければ表現できない特殊な挙動のページを除き、静的なHTMLであること。	高
10	基本機能	公開画面	コンテンツが存在しないページへアクセス（404ページ）した場合、案内ページ（専用デザイン）を用意すること。また、入力されたURLのまま表示すること。	高
11	基本機能	公開画面	コンテンツの作成日時、更新日時が管理されること。また、作成・更新日付が表示されること。	高
12	基本機能	公開画面	コンテンツの過去の公開履歴は5件以上保存できること。	高
13	公開画面	サイト全般	ライフシーン別のカテゴリメニューをアイコンで表示できること。	高
14	公開画面	サイト全般	新着情報、おすすめ情報（仮称）等の「特定情報」は、各カテゴリページにも配置できること。	高
15	公開画面	サイト全般	ページの下部に閲覧者の意見を取得するためのミニアンケートが設定できること。	低
16	公開画面	サイト全般	全てのページにトップページのリンクを設定すること。	高
17	公開画面	サイト全般	全てのページにグローバルナビゲーション及びローカルナビゲーションを自動作成すること。	高
18	公開画面	サイト全般	常時SSL/TLS（全ページhttps化）に対応できること。	高
19	公開画面	サイト全般	サイトの階層は3段階以上あり（トップページを含めない）、設定により自由に階層を増やせること。	高
20	公開画面	サイト全般	タイトル情報（h1タグ）、見出し情報（h2～h6タグ）、ナビゲーション（パンくず）、各様の問い合わせ先是、原則として各ページの必須要件とすること。	高
21	公開画面	トップページ	トップページに新着・おすすめ情報一覧を設ける機能を有すること。ページの新着だけでなく、イベント、おすすめなど、各ジャンルの新着一覧を掲載できること。	高
22	公開画面	トップページ	トップページに複数のカテゴリのボタンを配置すること。また、表示するカテゴリについて提案すること。	高
23	公開画面	トップページ	トップページにその他サイト、運用するシステムなどの外部サイトのリンク設定を行えること。	中
24	公開画面	トップページ	トップページ・各ページのテンプレートに必要な全ての素材（JPG・PNG・GIF等）を作成すること。	高
25	公開画面	トップページ	トップページの目立つ位置に重要なお知らせとして、テキスト表示・該当ページへのリンクを表示させる機能を持つこと。	高
26	公開画面	アクセシビリティ	アクセシビリティに配慮した文字の大きさ、配色で情報を掲載できること。	高
27	公開画面	アクセシビリティ	「音声読み上げ」に配慮した構造などアクセシビリティに対応したHTMLとすること。	高
28	公開画面	アクセシビリティ	アクセシビリティ支援ソフトの利用者に配慮した共通メニューの読み飛ばしができるソース構造とすること。	高
29	公開画面	アクセシビリティ	文字の拡大・縮小、白黒表示、色の反転表示、音声読み上げ、振り仮名表示は、一つのコントローラなどで一連の動作で利用者が操作できるよう、操作ボタンの配置や操作方法に配慮すること。	高
30	公開画面	閲覧支援	辞書機能を持つ自動翻訳機能を導入すること。翻訳対象は英語、中国語（繁体語・簡体語）、韓国語など現在実装している131言語以上とする。	高
31	公開画面	閲覧支援	アクセシビリティ支援機能、自動翻訳機能等に関するボタンは、各ページ共通の位置に設置すること。	高

留意点

- (1) ◎…標準サービス（メニュー化されているオプション含む）の中で対応可能、○…代替手段により各項目の要件が達成できる、△…大田区独自の体制・カスタマイズが必要となり別途費用が発生する、×…対応不可（一部でも対応不可項目が存在する場合は×に該当）
 (2) ○において、要件を満たしていないことが判明した場合、選定のやり直しが発生するため、認識錯誤がないよう必要に応じて補足説明をつけること
 (3) ○、△において、補足説明や代替案、各種資料等から要件を満たさない区が判断した場合は、△に変更することがある
 (4) 優先度の記載は、「高」を最も高く、「中」を次に、その次「低」を高へ設置します。
 (5) 備考欄については、以下に従い説明を記載すること
 - ◎ … 選定後の認識錯誤を防ぐため、必要に応じて補足説明を記載する
 - … △を選択した場合は、必ず具体的な代替手段を記載すること
 - △ … △を選択した場合は、必ず大田区独自の体制及びカスタマイズ内容と費用を具体的に記載すること

× … 各項目の要件を全て満たさない場合は「全て満たせない」と記載、一部の要件のみ満たせない場合は「一部満たせない」と記載し、具体的に満たせない項目を具体的に記載する

No	機能分類（大）	機能分類（中）	機能要件	優先度
32	公開画面	閲覧支援	文字をUDフォントで表示できること。	高
33	公開画面	閲覧支援	音声読み上げ機能について導入する場合、各ページ共通の位置に設置すること。	低
34	公開画面	閲覧支援	トップページを除く全ページにパンくずリストを自動表示すること。	高
35	公開画面	閲覧支援	各ページの同じ位置にグローバルナビゲーションを自動的に生成できること。	高
36	公開画面	閲覧支援	各ページの同じ位置に「トップページへ戻る」「ページ上に移動する」等のナビゲーションが自動的に生成できること。	高
37	公開画面	閲覧支援	各ページに同じ階層内のカテゴリ及びページへのリンクを表示するローカルナビゲーションを自動的に生成できること。	高
38	公開画面	検索機能	サイト内の検索結果ページは、サイト内の他のページと同様のヘッダ・フットを表示させ、別のサイトに移動してしまったという印象を与えないようにすること。URLについても、現行のドメインと同様とすること。	高
39	公開画面	検索機能	サイトマップが自動的に生成されること。 また、SEO対策のためsitemap.xmlを作成・自動更新されること	高
40	公開画面	検索機能	全てのページにレコメンド機能（このページを見た人はこんなページも見ています）を実装し、関連リンクとして自動表示できること。	低
41	公開画面	検索機能	イベント情報として作成したページを、イベントカレンダー内に自動的に表示できること。	中
42	公開画面	検索機能	イベント情報は一覧形式とカレンダー形式を自動作成できること。	中
43	公開画面	検索機能	イベント情報は開催月、イベントジャンルなどによる絞り込みができる。（イベント検索）	中
44	公開画面	検索機能	絞り込み等が可能なイベント検索機能への適応は、イベント情報ページ作成時に自動でできること。	中
45	緊急時の対策	緊急時対応機能	大規模災害発生等の緊急時、多数のアクセス集中に対応するため、C M Sの操作によりテキスト中心の緊急時トップページ（軽量化ページ）に切り替えることができるなど。	高
46	緊急時の対策	緊急時対応機能	緊急時トップページに切り替えた場合、通常のトップページにもアクセスできること。	高
47	緊急時の対策	緊急時対応機能	災害時はトップページに緊急情報を掲載できるエリアを別途表示させ、C M Sの操作により情報を即時掲載できること。	高
48	緊急時の対策	緊急時対応機能	災害時の表示まで目立つものではなく、1段階弱めた表示で、C M Sの操作により情報を掲載できること。 (例：平常時に緊急情報がないと表示するスペースに、緊急情報を表示させることも可能とする。)	高
49	緊急時の対策	緊急時対応機能	緊急時にページを即時公開できる権限を有するアカウントを予め作成できること。	高
50	緊急時の対策	緊急時対応機能	緊急情報の編集においては、C M Sの各種ページと同様の操作方法で同等の機能を活用できること。	高
51	緊急時の対策	緊急時対応機能	緊急情報の各ページに共通してリンク集（他サイト・交通機関各社のWebページへのリンク、問合せ電話番号等）を掲載できること。	高
52	サイト管理	ログイン	職員は預め付与されたアカウントを用いてC M Sへログインできること。アカウントの権限には、管理者・承認者・作成者の3種類があり、ログイン後の画面や使用できる機能・メニューは権限ごとに制限されること。	高
53	サイト管理	ログイン	アカウントの権限においては、管理者・承認者・作成者の3種類に加え、課単位で、緊急情報や即時公開等の機能を設定できること。	高
54	サイト管理	ログイン	C M Sへのログインの際、同一ユーザIDが複数ログインできること。	高
55	サイト管理	ログイン	ユーザーIDは10桁程度利用できること。また、数字の他英字も利用できること。	高
56	サイト管理	ログイン	C M Sのログイン時に、管理者からのお知らせが表示されること。	中
57	サイト管理	ログイン	サイト管理者側の理由によりメンテナンス時に作成者がC M Sへログインできないようになること。その理由や期間等をお知らせするメッセージを表示できること。	高
58	サイト管理	ログイン	C M Sにログインしているユーザーを一覧で表示できること。	中
59	サイト管理	カテゴリ管理	ログイン者が管理権限を持つカテゴリについて一覧またはツリー表示で表示されること。	高
60	サイト管理	カテゴリ管理	カテゴリの状況（配下のカテゴリおよびコンテンツの有無など）を分かりやすく表示すること。なお、ページの状況と同様にステータスがある場合はステータスをわかりやすく表示すること。	高
61	サイト管理	カテゴリ管理	カテゴリの公開・非公開の制御ができること。	高
62	サイト管理	カテゴリ管理	カテゴリにページ登録できる課を制限できること。	高
63	サイト管理	カテゴリ管理	カテゴリ単位にてメニューボタンが備わっており、カテゴリの作成・編集・削除を最低限操作できること。	高
64	サイト管理	カテゴリ管理	カテゴリの名称変更等があったときは、それに紐づくコンテンツ及びパンくずリストも同時に変更すること。	高
65	サイト管理	ページ管理	ログイン者が管理権限を持つページについて一覧で表示されること。	高
66	サイト管理	ページ管理	ページの状況（公開中、非公開、承認中、一時保存など）をわかりやすく表示すること。	高

留意点

- (1) ○…標準サービス（メニュー化されているオプション含む）の中で対応可能、○…代替手段により各項目の要件が達成できる、△…大田区独自の体制・カスタマイズが必要となり別途費用が発生する、×…対応不可（一部でも対応不可項目が存在する場合は×に該当）
 (2) ○において、要件を満たしていないことが判明した場合、選定のやり直しが発生するため、認識錯誤がないよう必要に応じて補足説明をつけること
 (3) ○、△において、補足説明や代替案、各種資料等から要件を満たさない区が判断した場合は、△に変更することがある
 (4) 優先度の配点は、「高」を最も高く、「中」を次に、その次「低」を高く設定します。
 (5) 備考欄については、以下に従い説明を記載すること
 ○ … 選定後の認識錯誤を防ぐため、必要に応じて補足説明を記載する
 ○ … △を選択した場合は、必ず具体的な代替手段を記載すること
 △ … △を選択した場合は、必ず大田区独自の体制及びカスタマイズ内容と費用を具体的に記載すること
 × … 各項目の要件を全て満たさない場合は「全て満たせない」と記載、一部の要件のみ満たせない場合は「一部満たせない」と記載し、具体的に満たせない項目を具体的に記載する

No	機能分類（大）	機能分類（中）	機能要件	優先度
67	サイト管理	ページ管理	ページの更新履歴を複数管理でき、一覧で表示できること。一覧から直接コンテンツの編集ができる。	高
68	サイト管理	ページ管理	ページ単位にてメニューボタンが備わっており、ページの作成・編集・削除、コピー・切り取り・貼り付け、プレビューを最低限操作できること。	高
69	サイト管理	ページ管理	作成者・承認者はページをゴミ箱に移動でき、管理者はゴミ箱内のページを空にできること。	高
70	サイト管理	ページ管理	作成者が編集権限範囲においてページを容易に移動できる機能を実装すること。なおその際にリンクも自動修正される。	高
71	サイト管理	ページ管理	管理者は作成済みのページを別のカテゴリにページ単位・カテゴリ単位で一括移動できること。なおその際にリンクも自動修正される。またはリンクは影響を受けないと仕組みになっていること。	高
72	サイト管理	ページ管理	公開時のURLが公開前に表示されるようにし、コピーして活用できること。	高
73	サイト管理	ページ検索	CMS内で登録されているページを、キーワードの入力や、ページID、登録担当課、カテゴリ、公開状態、更新されていない期間の選択により、目的とするページを検索できること。	高
74	サイト管理	ページ検索	管理者はページ情報をCSV形式等でダウンロードできること。	高
75	サイト管理	ページ検索	検索結果では、ページタイトルのほか、ページID、登録担当課、公開状態、公開期間、更新日等の有無が一覧表示されること。	高
76	サイト管理	ページ検索	検索結果より、該当するページを選択してページの編集ができる。	高
77	サイト管理	内部・外部リンクチェック	管理者向けに内部・外部リンク切れページ情報を一覧で出力できること。	高
78	サイト管理	内部・外部リンクチェック	内部・外部コンテンツへのリンクに対して、リンク切れが発生した場合は、リンク切れの確認ができること。	高
79	サイト管理	素材管理	不要な画像がwwwサーバやCMSサーバに残ったり、削除したいのに使用されており削除できないといった問題がないよう、各種データ管理の機能が充実していること。	高
80	サイト管理	素材管理	各ページに掲載する署名（問い合わせ先）を作成・編集・削除できること。	高
81	サイト管理	承認機能	個人、組織（課）ごとに、異なる承認フローを設けることができる。複数段階及び複数承認者の承認プロセスを設定できること。	高
82	サイト管理	承認機能	管理者は、承認者の承認を必要とせずにページを即時公開できること。	高
83	サイト管理	承認機能	承認者は、自身の権限に関する承認依頼の状況一覧及び承認履歴を確認できること。	高
84	サイト管理	承認機能	作成者は、通常の承認者の代わりに公開の為の承認をできる人を設定できること。（代決権限設定）	高
85	サイト管理	承認機能	作成者は、承認依頼時にコメントを入力できること。	高
86	サイト管理	承認機能	作成者は、承認依頼中ページの承認状況を確認できること。	高
87	サイト管理	承認機能	承認者は作成者と同様にページの編集・設定・プレビュー・アクセシビリティチェックができること。	高
88	サイト管理	承認機能	更新ページを承認する場合、変更箇所を視覚的に確認できること。	低
89	サイト管理	承認機能	承認依頼時や差し戻し時にコメントを入力し、作成者に通知できること。	高
90	サイト管理	承認機能	コンテンツ作成から公開に至るまでのプロセスにおいて、作成（作成・確認依頼・保存）→確認（公開依頼・差し戻し）→公開（公開承認・差し戻し）とする機能があること。	高
91	サイト管理	承認機能	作成者による承認依頼の差し戻し（引き戻し）ができること。	高
92	サイト管理	承認機能	承認依頼、差し戻し等のイベントがあった場合、自動的に通知の受け取りができること。	高
93	サイト管理	組織管理	管理者は、CMSの管理画面上で組織情報（部署名・電話番号・事務分掌等）の管理（追加・修正・削除）が行えること。登録できる組織情報の数は上限がないこと又は、十分な数を登録できること。	中
94	サイト管理	組織管理	CMSに登録されている組織情報を、CSV等の形式で出力できること。	中
95	サイト管理	組織管理	CSV等の形式で作成された組織情報をCMSに取り込める。または、組織変更時に一括で組織情報を変更できること。	低
96	サイト管理	組織管理	組織は、指定した日時で自動的に変更可能のこと。	低
97	サイト管理	ユーザ管理	管理者は、CMSの管理画面上でユーザー情報（ユーザーID・パスワード・権限設定等）の管理（追加・修正・削除）ができる。登録できるユーザー情報の数は上限がないこと又は、十分な数を登録できること。	高
98	サイト管理	ユーザ管理	CMSに登録されているユーザー情報を、CSV等の形式で出力できること。	高
99	サイト管理	ユーザ管理	CSV等の形式で作成されたユーザー情報をCMSに取り込める。または、組織変更時に一括でユーザー情報を変更できること。	中
100	サイト管理	ユーザ管理	作成者が自らパスワードを変更できる機能を有すること。	中
101	サイト管理	ユーザ管理	パスワードは文字列の長さや種類など、決められたルールに対応した文字でないと利用できないこと。	中

留意点

- (1) ◎…標準サービス（メニュー化されているオプション含む）の中で対応可能、○…代替手段により各項目の要件が達成できる、△…大田区独自の体制・カスタマイズが必要となり別途費用が発生する、×…対応不可（一部でも対応不可項目が存在する場合は×に該当）
 (2) ○に付いては、選定後、要件を満たしていないことが判明した場合、選定のやり直しが発生するため、認識錯誤がないよう必要に応じて補足説明をつけること
 (3) ○、△について、補足説明や代替案、各種資料等から要件を満たさない区が判断した場合は、△に変更することがある
 (4) 優先度の配点は、「高」を最も高く、「中」を次に、その次「低」を高く設定します。
 (5) 備考欄については、以下に従い説明を記載すること
 ◎…選定後の認識錯誤を防ぐため、必要に応じて補足説明を記載する
 ○…○、△を選択した場合は、必ず具体的な代替手段を記載すること
 △…△を選択した場合は、必ず大田区独自の体制及びカスタマイズ内容と費用を具体的に記載すること
 × … 各項目の要件を全て満たさない場合は「全て満たせない」と記載、一部の要件のみ満たさない場合は「一部満たせない」と記載し、具体的に満たせない項目を具体的に記載する

No	機能分類（大）	機能分類（中）	機能要件	優先度
102	サイト管理	ユーザ管理	管理者によるパスワードの変更及び有効期限設定ができる。 有効期限を設けないことも可能である。	中
103	サイト管理	ユーザ管理	権限が付与されている組織以外のコンテンツは操作できないように設定できること。	中
104	サイト管理	ユーザ管理	特定のユーザIDに即時公開の権限を付与できること。（緊急情報・選挙時の情報公開等）	中
105	サイト管理	サイト管理	管理者は、CMS内で管理しているページ数（公開・未公開）などの情報を確認できること。	中
106	サイト管理	サイト管理	管理者は、CMSの操作ログを確認できること。操作内容と、操作をしたアカウントとの日時が表示されること。	中
107	サイト管理	サイト管理	CMSの操作ログは、CSVでダウンロードできること。	高
108	サイト管理	サイト管理	ページID、カテゴリID、操作内容、登録担当課、操作者名、操作日時などの操作ログをCSV等でデータ出力ができる。	高
109	サイト管理	サイト管理	組織変更時にスムーズな更新が行えるよう配慮がなされていること。	中
110	ページ作成機能	ページ基本設定	ページ作成時に新着情報への表記、イベントカレンダーへの表記、公開日・終了日の設定、格納するカテゴリー等のページ公開に関する各種設定を一度に行い、設定漏れが発生しないよう工夫すること。	高
111	ページ作成機能	ページ基本設定	作成途中のページを一時に保存し、再ログイン後に編集を再開できること。	高
112	ページ作成機能	ページ基本設定	ページの更新日は自動で表示されること。また、それぞれ任意の日時にも設定ができる。	高
113	ページ作成機能	ページ基本設定	ページ作成時の入力箇所のうち、必須入力箇所を指定できること。また、必須入力箇所が未入力であった場合は警告が表示されること。	高
114	ページ作成機能	ページ基本設定	予め管理者が登録したサイト内で使用を禁止する用語を入力した場合、エラーとなり登録できないこと。	中
115	ページ作成機能	ページ基本設定	ページ作成時に公開日時・終了日時を指定して、自動公開・自動終了ができる。また、公開終了日を無期限として設定できること。	高
116	ページ作成機能	ページ基本設定	公開期間の設定において公開日時・終了日時を設定でき、自動的に公開・終了できること。	高
117	ページ作成機能	ページ基本設定	管理者が指定した特定のユーザ（課単位）が特定ディレクトリの配下コンテンツ、配下ディレクトリの公開日時分が指定できること。	中
118	ページ作成機能	ページ基本設定	トップページ・サイト内の主要ページへの新着表示の可否を選択できること。	中
119	ページ作成機能	ページ基本設定	作成中のページを、イベントカレンダーにリンク掲載をするか選択できること。	中
120	ページ作成機能	ページ基本設定	イベントカレンダーに掲載する日程は、複数日の設定ができる。	中
121	ページ作成機能	ページ基本設定	ひとつのページに対して、複数のユーザが編集権限（組織単位で）を持つこと。	中
122	ページ作成機能	ページ基本設定	ページのレイアウト及びページはコピーして再利用できること。	高
123	ページ作成機能	ページ基本設定	同じページを複数の職員が同時に更新できないこと。	高
124	ページ作成機能	ページ基本設定	ページ作成はフォーム入力とWYSIWYG入力のどちらの入力タイプも利用できる。	低
125	ページ作成機能	ページ基本設定	情報を統一するページを作成するため、見出し、テキスト、画像、ファイルリンク、リンクなど、予め決められた定型の入力フォームを用いたページの作成もできること。	高
126	ページ作成機能	ページ基本設定	入力フォームには、テキストを回りこませた画像などの特殊な編集方式を必要とするページが備わっており、自由度の高いページ編集を簡単に実現できること。	高
127	ページ作成機能	ページ基本設定	テンプレート内のコンテンツデータの入力フォームは、アクセシビリティの制限内でページの追加、削除、並べ替えができる、またページはレイアウトを崩さず自由に移動できること。	高
128	ページ作成機能	ページ基本設定	ページ作成時、担当部署名・連絡先（問い合わせフォーム）等の署名が組織情報に基づき自動的に入力されること。また、組織情報からの自動入力に変更を加えていない場合、組織変更時に組織情報の変更に連動して自動的に修正されること。	高
129	ページ作成機能	ページ基本設定	基本的にすべてのコンテンツに目次（アンカー）を自動生成できること。	中
130	ページ作成機能	表の作成・挿入	表を新規作成できること。行、列の追加や削除、見出し（列・行）セルの設定、幅のバーセント指定などが、HTMLソースを直接編集することなく、簡単な操作で編集できること。	中
131	ページ作成機能	表の作成・挿入	Word・Excelをコピー・ペーストすることで、そのままページに転用できること。その際、不要なタグや非推奨タグを自動的に削除すること。	中
132	ページ作成機能	表の作成・挿入	Excelから取り込んだ表の、列の追加や削除、見出しセルの設定、幅のバーセント指定などが、HTMLソースを直接編集することなく、簡単な操作で編集できること。	中
133	ページ作成機能	プレビュー	ページ作成時に公開時と同じ状態でページ全体をプレビュー表示できること。	中
134	ページ作成機能	プレビュー	ページ作成時にプレビュー画面よりリンク先（内部リンク・外部リンク共に）が正しくリンクされているか確認できること。	中
135	ページ作成機能	プレビュー	過去または未来の日時を指定することで、指定した日時におけるプレビューができること。	中
136	ページ作成機能	プレビュー	プレビュー時、もしくはCMS画面より、ページ全体をPDFで出力できること。印刷機能からPDF出力でも可。ただし、合わせて公開期間等の詳細情報が含まれていること。	中

留意点

- (1) ○…標準サービス（メニュー化されているオプション含む）の中で対応可能、○…代替手段により各項目の要件が達成できる、△…大田区独自の体制・カスタマイズが必要となり別途費用が発生する、×…対応不可（一部でも対応不可項目が存在する場合は×に該当）
 (2) ○にいては、選定後、要件を満たしていないことが判明した場合、選定のやり直しが発生するため、認識困難がないよう必要に応じて補足説明をつけること
 (3) ○、△にいて、補足説明や代替案、各種資料等から要件を満たさない区が判断した場合は、△に変更することがある
 (4) 優先度の配点は、「高」を最も高く、「中」を次に、その次「低」を高に設定します。
 (5) 備考欄については、以下に従い説明を記載すること
 ○… △を選択した場合は、必ず具体的な代替手段を記載すること
 △… △を選択した場合は、必ず大田区独自の体制及びカスタマイズ内容と費用を具体的に記載すること
 × … 各項目の要件を全て満たさない場合は「全て満たせない」と記載、一部の要件のみ満たせない場合は「一部満たせない」と記載し、具体的に満たせない項目を具体的に記載する

No	機能分類（大）	機能分類（中）	機能要件	優先度
137	ページ作成機能	アクセシビリティ	ページレビュー画面において、アクセシビリティの対応状況について最新のJIS X 8341-3の等級AAに準拠したエラーが発生すること。または、機械的にチェックできる項目について、制御部を仕組み的に加えていること。	中
138	ページ作成機能	アクセシビリティ	アクセシビリティチェックにより不適切な入力がある場合は、どのように修正すればよいか結果表示すること。	中
139	ページ作成機能	アクセシビリティ	アクセシビリティチェック結果画面から各入力項目に指摘事項が表示され修正できること。	中
140	ページ作成機能	アクセシビリティ	画像の代替テキスト（ALT属性）が入力されていない場合は、警告を表示すること。	中
141	ページ作成機能	アクセシビリティ	日時、曜日の表記がアクセシビリティ上不適切である場合、自動変換する機能を有すること。また、コンテンツ内容によってはあえて表記する場合もあるため、変換・非変換を選択すること。 (例：2018/1/1→2018年1月1日、(月)→曜日)	中
142	ページ作成機能	アクセシビリティ	全角英数字が用いられている場合、半角英数字へ自動変換する機能を有すること。また、コンテンツ内容によってはあえて表記する場合もあるため、変換・非変換を選択できること。	中
143	ページ作成機能	アクセシビリティ	半角カタカナが用いられている場合、全角カタカナへ自動変換する機能を有すること。また、コンテンツ内容によってはあえて表記する場合もあるため、変換・非変換を選択できること。	中
144	ページ作成機能	アクセシビリティ	全角スペースが用いられている場合、半角スペースへ自動変換する機能を有すること。また、コンテンツ内容によってはあえて表記する場合もあるため、変換・非変換を選択できること。	中
145	ページ作成機能	アクセシビリティ	機種依存文字が用いられている場合、適切な表記へ自動変換する機能を有すること。(例：①・I→1、開→（株）、℡→電話 等)	中
146	ページ作成機能	アクセシビリティ	警告を表示する単語を任意で登録でき、登録されている単語が用いられている場合、適切な表記へ自動変換する機能を有すること。また、コンテンツの内容によってはあえて表記する場合もあるため、変換・非変換を選択できること。なお、登録できる単語数に制限がないこと。	中
147	ページ作成機能	アクセシビリティ	予め決められている文字色（適正なコントラスト）以外の文字色は使用できないこと。	中
148	ページ作成機能	アクセシビリティ	ページが音声読み上げされた場合に問題ないか確認できる機能を有すること。 表の読み上げ順序についても確認できるようにすることを含む。	中
149	ページ作成機能	アクセシビリティ	コンテンツ作成時プレビューイメージにより、画面の拡大・縮小、白黒表示、色の反転表示の確認ができること。	中
150	ページ作成機能	画像・添付ファイル	画像ファイルをブラウザ上から簡単にCMSサーバにアップロードでき、ページに設定できること。	中
151	ページ作成機能	画像・添付ファイル	画像ファイルは複数枚設定できること。	中
152	ページ作成機能	画像・添付ファイル	作成者が共用で使用できる画像を登録できること。	中
153	ページ作成機能	画像・添付ファイル	画像ファイルは、指定形式（JPEG形式・GIF形式・PNG形式）以外は掲載できないようにすること。また、アップロードする画像ファイルの容量等で制限ができること。	中
154	ページ作成機能	画像・添付ファイル	制限の範囲外である大きさの画像ファイルをアップロードする際は、推奨の画像の大きさに変更がされること。	中
155	ページ作成機能	画像・添付ファイル	アップロードされた画像ファイルを任意の大きさにリサイズ及びトリミングできること。	中
156	ページ作成機能	画像・添付ファイル	各種添付ファイル（Word・Excel・PDF等）は、ブラウザ上から簡単にCMSサーバーにアップロードでき、ページに添付できること。	中
157	ページ作成機能	画像・添付ファイル	各種添付ファイル（Word・Excel・PDF等）をページに添付した際、公開ページに自動的にアイコンとファイル容量が表示されること。	中
158	ページ作成機能	画像・添付ファイル	ファイルを添付する際に、ファイル種類によりそれを閲覧するために必要な関連サイトのダウンロード案内を自動的に表示できること。（文書関係・動画関係） 例：PDFをページに添付した場合は、Adobe Readerのダウンロードを促す案内が自動挿入されること。	中
159	ページ作成機能	画像・添付ファイル	ページに添付できるファイルの種類・容量を任意の設定で制限できること。また、添付ファイルの種類・容量が制限の範囲外である場合は警告を表示すること。	中
160	ページ作成機能	画像・添付ファイル	ファイルサイズ容量などシステム制限値を、サイト管理者である職員が画面上から任意に設定変更できること。	中
161	ページ作成機能	画像・添付ファイル	同名のファイルをアップロードしようとした場合は警告を表示すること。その際、アップロード画面からファイル名称を変更してアップロードできること。	中
162	ページ作成機能	画像・添付ファイル	ページを削除する際、ページ内に配置された画像・添付ファイル等を同時に削除できること。	中
163	ページ作成機能	スマートフォン	スマートフォン用に最適化したレスポンシブデザインを作成すること。	高
164	ページ作成機能	スマートフォン	コンテンツ作成時にスマートフォンから見た場合のプレビュー等確認が行えること。 (PCよりスマートフォンを優先すること)	高
165	ページ作成機能	公開ページの編集	既に公開済みのページを編集する場合は、現在公開中のページを直接編集し、日時設定することで予定の公開日時にページが差し替えられること。なお、既存のページ内容は、日時設定した日まで保持されて公開されていること。	高
166	ページ作成機能	公開ページの編集	既に公開済みのページを編集し公開する場合は、再度承認フローを通過すること。	中
167	ページ作成機能	公開ページの編集	既に公開済みのページを編集する際、新規ページ作成と同様に各種設定を行えること。	中
168	ページ作成機能	地図	ページ内及びテンプレート内に地図情報が埋め込めるごと。（GoogleMaps等）	中

留意点

- (1) ○…標準サービス（メニュー化されているオプション含む）の中で対応可能、○…代替手段により各項目の要件が達成できる、△…大田区独自の体制・カスタマイズが必要となり別途費用が発生する、×…対応不可（一部でも対応不可項目が存在する場合は×に該当）
 (2) ○にいては、選定後、要件を満たしていないことが判明した場合、選定のやり直しが発生するため、認識錯誤がないよう必要に応じて補足説明をつけること
 (3) ○、△にいて、補足説明や代替案、各種資料等から要件を満たさない区が判断した場合は、△に変更することがある
 (4) 優先度の配点は、「高」を最も高く、「中」を次に高、「低」を最も低い。
 (5) 備考欄については、以下に従い説明を記載すること
 ○…選定後の認識錯誤を防ぐため、必要に応じて補足説明を記載すること
 ○…△を選択した場合は、必ず具体的な代替手段を記載すること
 △…△を選択した場合は、必ず大田区独自の体制及びカスタマイズ内容と費用を具体的に記載すること
 × … 各項目の要件を全て満たさない場合は「全て満たせない」記載、一部の要件のみ満たせない場合は「一部満たせない」と記載し、具体的に満たせない項目を具体的に記載する

No	機能分類（大）	機能分類（中）	機能要件	優先度
169	ページ作成機能	動画・音声	YouTube等の動画を職員で簡単に埋め込み掲載でき、GA4でも視聴情報が確認できること。また、関連動画にチャンネル外の動画が表示されないようにすること。	中
170	ページ作成機能	リンク	外部・内部へのリンクを設定する際、別ウインドウで聞く設定ができる。	高
171	ページ作成機能	リンク	公開が終了したページに対して他のページからリンク設定をしている場合、公開が終了した時点での自動的にリンク設定が削除されること。その際、サイト内でリンクしている全てのカテゴリからも自動的にリンク設定が削除されること。	高
172	ページ作成機能	リンク	同一ページ内の指定する位置へページ内リンクが設定できること。（アンカー機能）	高
173	ページ作成機能	リンク	サイト外リンクを設定した場合、任意のルールに基づき、リンク文字列の後ろに「外部リンク」等の文言を自動挿入できること。	低
174	ページ作成機能	リンク	編集権限がないページへのリンクが簡単に設定できること。	高
175	ページ作成機能	リンク	公開前のページに対してリンク設定ができること（新規に作成したページのアドレスが公開前に確認できること。）	高
176	ページ作成機能	リンク	CMSに登録されている全ページ及びページごとに外部・内部へのリンク切れチェックができる。	高
177	ページ作成機能	リンク	ページのカテゴリ変更や各種ファイルの格納場所・名称変更等、リンクに関わる変更があった場合に自動的にリンク先が修正されること。	高
178	カテゴリページ作成機能	カテゴリページ（第2階層以下）	カテゴリページ（第2階層以下）において、関連リンクとして、外部サイト等のリンクを貼れること。リンクの表示位置を変更できること。	高
179	カテゴリページ作成機能	カテゴリページ（第2階層以下）	カテゴリページに、配下のカテゴリ及びページの一覧を目次として自動的に設定できること。また、配下のカテゴリ及びページの並び順を任意の並び順に設定できること。	高
180	カテゴリページ作成機能	カテゴリページ（第2階層以下）	所属するカテゴリ以外の関連するカテゴリページの一覧に、リンクを設定できること。ページ作成時にカテゴリを選択して登録でき、ページを削除した場合、自動的に一覧の目次から削除されること。	高
181	カテゴリページ作成機能	カテゴリページ（第2階層以下）	カテゴリページにおいて、見出しの設定（見出しを画像にすることも含む）や画像等の掲載・挿入ができる。	高
182	自動更新、自動生成機能	生成スケジュール	特殊な挙動のページを除き、1時間に1回自動的にページの公開・編集・削除を反映できること。反映の際は、対象のページに関連するリンク等の設定情報をすべて適応されること。	高
183	自動更新、自動生成機能	生成スケジュール	手動で特定のページのみを生成し、同時に公開ができる。	高
184	自動更新、自動生成機能	RSS出力	新着情報、イベント情報についてRSSフォーマット出力できること。	中
185	自動更新、自動生成機能	テンプレート	テンプレートを利用したページ作成ができる。（例：イベント・講演・講座）	低
186	自動更新、自動生成機能	テンプレート	記事を作成の際、ページを自由に組み合わせるコンテンツ作成とテンプレートを使用したコンテンツの作成が選択可能のこと	低
187	自動更新、自動生成機能	テンプレート	掲載する情報の種類や構成にあわせ、作成者がレイアウトや見出し、他（添付ファイル、内部外部リンクなど）を組み合わせてページ作成ができる。	高
188	自動更新、自動生成機能	トップページ	トップページや主要なページに、トピックス（お知らせ・新着情報・イベント情報等）のリンクを一覧で表示できること。	高
189	自動更新、自動生成機能	トップページ/カテゴリページ（第2階層）	ページ作成時にトピックス（お知らせ・新着情報・イベント情報等）やカテゴリページ（第2階層）の新着情報にページへのリンクを表示するか選択できること。	高
190	自動更新、自動生成機能	トップページ/カテゴリページ（第2階層）	ページが公開されたタイミングで、ページ作成時に選択したトピックス（お知らせ・新着情報・イベント情報等）やカテゴリページ（第2階層）に公開されたページへのリンクが自動的に表示できること。	高
191	自動更新、自動生成機能	バナー広告	広告バナー画像、URL、掲載期間、掲載場所（トップページ・カテゴリ内トップページ）を管理者によって個別に指定して表示できること。また、掲載期間を登録することにより、自動的に掲載開始、掲載終了できること。	高
192	自動更新、自動生成機能	バナー広告	バナー広告の画像は、JPEG、PNG、GIF等が使用できること。	中
193	自動更新、自動生成機能	バナー広告	掲載する広告バナーは、固定、ランダムの表示を自由に選択できること。	中
194	自動更新、自動生成機能	バナー広告	20件程度のバナー広告を掲載できること。	中
195	その他	アクセス解析	GA4の標準指標のほか、指定するカスタム指標を取得できるようにすること。 庁内、府外を分けてアクセス解析できるようにすること。	中
196	その他	「ご意見・お問い合わせ」	SSL/TLSを用いて暗号化された通信の元、Webフォームより個人情報（名前・住所・電話番号）含む問合せを行えること。	中
197	その他	ヘルプ機能	オンラインヘルプ（操作マニュアル）を設置し、作成者が円滑にホームページの作成を行えるようにすること。なお、このオンラインヘルプは、C M Sソフトに組み込むこと。	中